

まちの予算

上富良野町にどれだけの収入があり、どのくらいのお金をかけて、どのような事業を行うのか、それを計画したものが『予算』です。3月定例議会で平成14年度予算が決まり、これからの1年間、予算に基づくさまざまな施策が進められます。依然として厳しい財政状況の中、いかに健全財政を維持し、住民サービスを提供していくのが求められています。さっそく予算の概要を見てみましょう。

予算編成の概要

国の「地方財政計画」総額初のマイナス

地方財政全体の歳入・歳出総額を見込んだ国の地方財政計画は、前年度比1.9%の減（制度創設以来、初のマイナス）となり、それに連動して、町の収入のおよそ4割を占める地方交付税については、地方債の充当率や元利償還金の交付税措置率の引き下げ、小規模団体への配慮として行われてきた段階補正の見直し、基準

財政需要額の大幅な縮減等を盛り込み、総額においては前年度比4.0%の減となるなど、町財政を取り巻く状況は年々厳しさを増しています。

そのような状況のもとで、わが町は総額39億円（現時点での予定）にものぼる国営土地改良事業の償還開始をいよいよ平成15年度に迎えることとなり、また、同年は保健福祉施設の建設工予定の年でもあることから、大幅な財源不足が見込まれています。

それに対処するため、平成12年度において行財政改革実施計画を策定し、行財政構造の転換を目指し、計画の着実な推進を図っているところです。

3億7千100万円を削減

本年度の予算編成においては、前年度歳出一般財源額の5%の2億9千万円を「削減目標」とし、取り組

んだ結果、一般行政経費においては、退職人員の不補充、特別職給与、管理職・特殊勤務手当の見直し、時間外勤務手当の縮減等により人件費において4千900万円、投資的事業の抑制により7千600万円、一般行政経費の節減、ごみ処理の有料化に伴う手数料の歳入計上等により2億4千600万円、計3億7千100万円をそれぞれ削減しました。

しかし、一般廃棄物処理施設建設に係る地方債元金の償還開始等に





よる公債費の増加、広域し尿処理施設の運営費等に対する負担金の増など既存事業の充実に伴う経費の増額、生ごみの分別収集など、新規施策の展開により、結果的には1億2千700万円の削減となりました。

地方交付税、国庫支出金といった依存財源が町の歳入の実に8割近くを占める現実のもとでは、今までよりもなお一層厳しい財政運営を強いられることは必至の状況ではありませんが、行財政改革実施計画のためまぬ実行と限られた財源の有効かつ効果的な運用を念頭に、平成14年度の予算編成を行いました。

特集 かみふらの 町の予算

**かみふらのの予算総額
135億3千613万円**

町の会計は、大きく「一般会計」と「特別会計」に分けられ、一般会計は、一般的な事業や施策を経理し、特別会計は、特定の事業を定めそれに限定した収支で経理します。

町の財政は、一般会計、特別会計と地方公営企業法という法律に基づく「公営企業会計」を加え、3つの会計から成り立っています。

では、下表をご覧ください。各会計別の予算と前年比較を見てみましょう。

一般会計は、78億5千100万円前年対比6.7%の減に対して、特別会計では、42億3千50万円、1.6%増加しています。介護保険は、5.2%減になっているものの国民健康保険、老人保健特別会計、公共下水道事業特別会計、ラベンダーハイツ事業の4つの会計で合計2億1千430万円の増加となっています。

また、公営企業会計では、病院事業会計の資本的支出1億1千844万円の増加となっています。

平成14年度一般会計、特別会計、公営企業会計の予算総額は、135億3千613万円（前年対比3.3%減）4億6千377万円の減額となりました。

平成14年度上富良野町各会計予算

（単位：万円）千円単位四捨五入しています。

会計名	平成14年度	平成13年度	比較	対比	一般会計からの補助・繰出金等		比較		
					平成14年度	平成13年度			
一般会計合計	785,100	841,100	56,000	6.7					
特別会計	国民健康保険	98,720	93,440	5,280	5.7	11,008	10,944	64	
	老人保健特別会計	145,760	136,470	9,290	6.8	7,591	7,112	479	
	公共下水道事業特別会計	88,730	83,340	5,390	6.5	21,522	22,974	1,452	
	簡易水道事業	6,540	18,500	11,960	64.6	3,849	2,843	1,006	
	介護保険特別会計	53,320	56,250	2,930	5.2	9,390	9,590	200	
	ラベンダーハイツ事業特別会計	29,980	28,510	1,470	5.2	3,290	4,621	1,331	
特別会計合計	423,050	416,510	6,540	1.6	56,650	58,084	1,434		
公営企業会計	病院事業会計	収益的収入	101,458	111,869	10,411	9.3	24,865	27,367	2,502
		収益的支出	101,458	111,869	10,411	9.3			
		資本的収入	15,335	3,491	11,844	339.3			
		資本的支出	15,335	3,491	11,844	339.3			
	水道事業会計	収益的収入	18,580	18,750	170	0.9	1,109	1,157	48
		収益的支出	18,580	18,750	170	0.9			
		資本的収入	3,710	470	3,240	689.4			
		資本的支出	10,090	8,270	1,820	22			
公営企業会計合計	収益的収入	120,038	130,619	10,581	8.1	25,974	28,524	2,550	
	収益的支出	120,038	130,619	10,581	8.1				
	資本的収入	19,045	3,961	15,084	380.8				
	資本的支出	25,425	11,761	13,664	116.2				
総合計	1,353,613	1,399,990	46,377	3.3	82,624	86,608	3,984		
上川南部消防事務組合	48,348	50,335	1,987	3.9	上富分25,683	上富分27,071			
（うち町予算からの分担金）	25,683	27,071	1,388	5.1	中富分22,072	中富分20,273			

一般会計予算
78億5千100万円

平成10年度以降5年連続のマイナス予算となった一般会計は、前年対比6.7%の減、5億6千万円の減額です。

歳入・歳出については、次のページをご覧ください。

歳入の自主財源の中で最も大きいものは町税です。町税には、個人町民税、固定資産税、たばこ税、法人町民税、入湯税、軽自動車税、特別土地保有税がありますが、中でも大きく減収が見込まれるのは、やはり法人町民税、個人町民税で、長引く景気低迷の影響を考慮し、前年対比1千650万円の減額で見積られています。

2番目に多い諸収入では、前年対比3億3千563万円の減額が目立ちます。これは、国民年金の収納業務が国の直轄となったため、2億5千万円の減額になったのが大きな要因となっています。

次に歳出をご覧ください。

前年対比のほとんどの項目でとなり、減額となっている中で、公債費、衛生費、総務費、議会費の前年比較が増額となっている

が目につきます。

公債費については、一般廃棄物処理施設の地方債元金の償還開始によるもの、衛生費については、生ゴミの分別収集開始等によるもの、総務費については、防災行政無線の更新によるもの、議会費については、予算特別委員会の議事録作成委託によるものが大きな要因となっています。

一般会計の資金繰り

一般会計予算は、基本的に歳入の範囲内で歳出を組み立てなくてはなりません。下表をご覧ください。一般会計の歳入 予算額が77億2千100万円、歳出 予算額が78億5千100万円、差し引き 1億3千万円が不足しています。

ここで、一般会計の資金繰りについてお話ししましょう。

町は財源不足に対処するため、行財政改革実施計画を策定し、2億9千万円を目標に計画を実施し、成果として3億7千100万円の削減効果をあげましたが、一般廃棄物処理施設に係る地方債元金の償還開始等による公債費の増加など、最終的には1億2千700万円の削減という結果となったのは、前段予算編成の概要でもお話ししたとおりですが、それでも1億3千万円の不足となりました。

このようなときのために、町には、目的別に使用できる基金(貯金)があります。財源を補うために財政調整基金から1億円、国の地方債充当率の改正、普通交付税事業費補正の見直しによる影響に対する臨時的措置として公共整備施設整備基金が

ら3千万円の計1億3千万円を取り崩し、繰入金として予算を組んでいます。

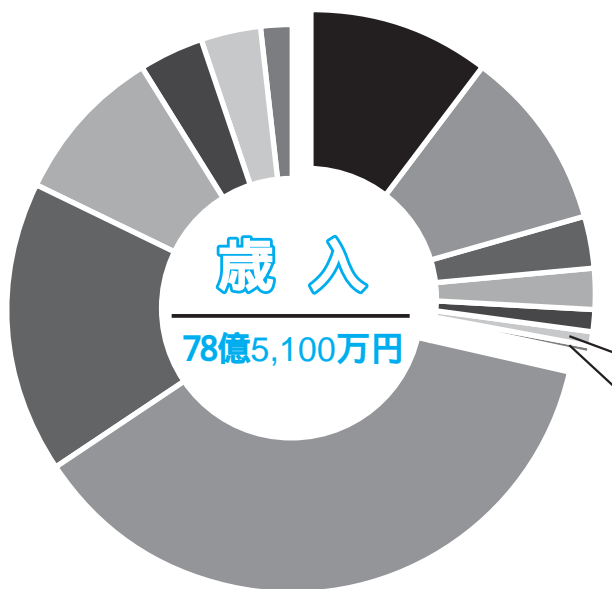
現段階での決算見込では、取り崩した1億3千万円のうち災害等特別の財政支出がなければ、1億円は基金に積み戻せると予測していますが、残りの3千万円については積戻しできない可能性は否めない状況にあります。



一般会計の資金繰り

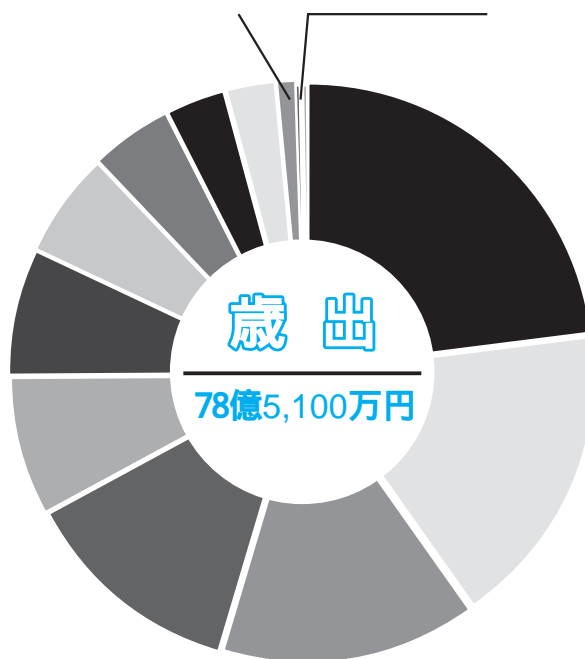
区分	一般会計予算合計	
歳入	77億2,100万円	
歳出	78億5,100万円	
差し引き =	1億3,000万円	
不足分 充当	財政調整基金	1億0,000万円
	公共施設整備基金	3,000万円
	計	1億3,000万円

歳 入				
	項 目	予 算 額	前年比較	構成比 (%)
自主財源	町税	9億0,337万円	1,960	11.5
	諸収入	2億5,723万円	33,563	3.3
	繰入金	2億0,016万円	2,900	2.6
	使用料及び手数料	1億1,160万円	2,225	1.4
	分担金及び負担金	7,323万円	825	0.9
	繰越金	3,500万円	500	0.4
	財産収入	1,452万円	3,184	0.2
	寄付金	1万円	0	0
依存財源	地方交付税	32億5,000万円	23,400	41.4
	国庫支出金	14億5,483万円	2,313	18.5
	町債	7億8,610万円	1,750	10.0
	道支出金	2億9,495万円	3454	3.8
	その他交付金	3億1,800万円	4,360	4.1
	地方譲与税	1億5,200万円	0	1.9
歳入合計		78億5,100万円	56,000	100



平成14年度一般会計予算

歳 出				
	項 目	予 算 額	前年比較	構成比 (%)
目的別	土木費	18億0,811万円	20,492	23.0
	給与費	13億4,684万円	1,523	17.2
	公債費	11億3,374万円	5,953	14.4
	衛生費	9億7,887万円	9,229	12.5
	民生費	6億1,602万円	25,687	7.8
	教育費	5億5,320万円	8,938	7.1
	農林業費	4億6,368万円	13,489	5.9
	総務費	3億6,093万円	3,800	4.6
	消防費	2億5,683万円	1,388	3.3
	商工費	2億1,279万円	3,167	2.7
	議会費	8,192万円	36	1.0
	諸支出金	1,554万円	258	0.2
	予備費	1,500万円	0	0.2
	災害復旧費	634万円	58	0.1
	労働費	119万円	18	0
	歳出合計		78億5,100万円	56,000



第4次上富良野町総合計画が目標とする
「四季彩のまち・かみふらの ふれあい大地の創造」をめざし、
まちづくりの4本柱

人「豊かな心の人のまち」
職「活力ある産業のまち」
住「住みよい快適なまち」
共「共に創るまち」からなる
創意と工夫のあるまちづくりを推進します。

人豊かな心の人のまち

人住職共



新 町立病院医療機器等更新

1億1千850万円
診療体制の充実と事務の効率化を図るため、CTをはじめとした医療機器、医療事務システム等の整備を進めます。

新 介護予防

408万円
虚弱高齢者の実態を把握し、脳卒中、転倒骨折、閉じこもりなど、高齢者が要介護状態に陥ったり、要介護者になってもその状態が悪化することがないように、老人会、住民会を中心に、健康運動指導士、作業療

法士などが「転倒予防教室」を開き介護予防を積極的に展開します。

新 緊急通報システム更新

2千900万円
独り暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯を対象に設置している緊急通報装置は、平成4年に整備してから10年が経過し老朽化が著しいため、センサー設備一式、端末機230基を更新します。

新 上富良野小学校校舎の実施設計

130万円
小学校の空き教室を改造して、こどもに障害をもつ児童の早期発見と早期治療を目的に昭和63年に設置された「こどもの教室」は、当時11名だった児童が現在27名となり、手狭

になったこと、また、他の空き教室の活用など改造を行い、整備を進めます。今年度は改造のための実施設計を行います。

新 B & G 海洋センター改修

2千19万円
プールの改修を行います。オープン前に上屋シート張替えを行い、プール使用終了後に鉄骨、プール内の塗装を行います。

新 ゲートボール場新設

400万円
日東会館コミュニティ広場に新たに6コート造成し、物置、ベンチ、テントの整備を行い、今年の6月頃には管内のゲートボール大会が開催される予定です。

新・継 パークゴルフ場新設

9千381万円
町民待望のパークゴルフ場は、昨年コース部分の整備を終え、今年度は、継続事業4千205万円で、駐車場、物置等を整備し、調整交付金事業5千176万円で、管理棟、大型東屋、芝刈り機、放送設備等を整備します。パークゴルフ場は15年オープンですが、まずは町民の皆さんに初ラウンドを楽しんでいただくこと、今年9月中旬には住民対抗パークゴルフ大会を予定しています。

継 情報通信技術講習

608万円
国のIT化政策に基づき、今年もパソコン講座を実施し、地域のIT化を推進します。

継 保健福祉施設建設実施設計

3千970万円
保健福祉施設調査特別委員会の審議結果や町民参加の計画検討協議会の意見などを参考にしながら、今年度は、実施設計を行い、財源の見極めなど総合的な判断のもと平成15年から17年の3か年計画で整備を進めます。



④ 新寝たきり老人ゼロ作戦普及推進
197万円

寝たきりの主な原因である脳卒中・筋骨格系疾患の予防啓発を推進します。今年度は、「健康増進法」が改正になり、従来にも増して健康を増進し、発病を予防する「一次予防」に重点を置いた対策を強力に推進します。

④ 国内外交流推進事業
350万円

町では、目的をもって視察、研修する方々に旅費経費の一部を助成し、国内外の地域交流を進めています。今年度は津市友好提携5周年を記念し、町民交流ツアーを計画しています。

かみふらの まちの予算

④ 上富良野高等学校振興対策
1千347万円

教育振興会補助、入学準備金補助、修学資金貸付などのほか、上富良野高校振興対策業務員を配置し、就職支援活動を行っています。

活力ある産業のまち

④ 大家畜経営維持資金利子補助
373万円

牛海綿状脳症により影響を受けた大家畜経営者の経営維持資金借り入れに対する利子分を補給します。

④ 農道整備等
1億4千435万円

農免道路整備、道営担い手育成基盤整備など8事業を行います。

④ 演習場周辺農業用施設
設置事業補助
4千667万円

防衛施設庁所管の民生安定施設整備事業の補助（下表の）により、引き続き農協が主体となって普通型コンバイン2台を導入し、機械の共同利用を進めます。

④ 農地流動化促進対策事業補助
2千万円

農地の利用権（賃借権）設定による農地の利用集積に対し補助します。

④ 畜産基盤再編総合整備
4千544万円

規模拡大や経営の効率化を高めるための自給飼料の基盤整備を重点に、草地整備や家畜排せつ物処理などの関連施設整備を進め

ます。

④ 商業振興補助
1千800万円

商店街活性化のため、小規模事業者店舗増改築などに対し補助します。補助対象は、個性化支援事業、商店街共同事業支援事業、空き店舗活用支援事業の3つの事業となっています。

防衛庁関係補助金等一覧

補助事業名	充当事業名	金額(万円)
特定防衛施設 周辺整備 調整交付金事業	緊急通報システム更新	2,600
	市街地街路灯設置	1,830
	公共施設等サイン設置	370
	パークゴルフ場新設	3,750
	パークゴルフ場備品購入	950
防衛施設周辺民生 安定施設整備事業	演習場周辺無線放送施設設置	8,841
	演習場周辺農業用施設設置助成	4,667
	上富良野小学校防音機能復旧	1,900
防衛施設周辺 障害防止事業	富原橋架換	5,745
	翁道路改良舗装	1,488
	演習場進入路舗装補修	5,732
	神谷川改修	8,000
	山加川改修	24,205
	ポロピナイ川改修	5,760
	多田沢川土砂流出対策	2,020
	旭野川砂防	20,290
南部土地土砂流出対策	10,200	
防音事業関連 維持費	騒音防止対策事業関連維持費 (保育所・小学校・中学校)	346
合計		108,694



住 住みよいい快適なまち

新 景観条例の策定

150万円

北海道の「北海道美しい景観のく
につくり条例」は、4月から施行さ
れます。道民、事業者、自治体がそ
れぞれの役割を担い、景観を守り、
創り、整えることを目的としていま
す。かみふらの町においても、財産
ともいつべきすばらしい景観を次世
代に継承していくため、「景観条例」
の制定を視野に入れた基本調査を進
めます。景観条例とはどういうもの
か理解し、住民の意識を高めるた
め、景観シンポジウムの開催を予
定しています。

継 花のある町づくり推進

80万円

今年も引き続き、フラワーマス

ターの育成、花の町並み景観モデル
事業の苗支給を行います。

また、花人街道の魅力アップのため、
商店街等の協力を得て、かみふら
らのに訪れた観光客、車を利用する
方々へ、道路や観光などの情報提供
事業を展開します。

継 市街地街路灯設置

2千100万円

東1条通りの林商店から藤沢板金
店までの間に4基設置します。

継 日の出公園新設

2千87万円

日の出公園の西側斜面（フラワー
ゾーン）の園路整備、花壇整備を2
か年計画で行います。また、森林部
分については、土壌調査を行い、関
係機関の助言をいただきながら植林
を進めてまいります。

新 公共施設等サイン設置

420万円

多くの町民の方から意見が寄せら
れていました町内各施設への誘導案
内サインについて、わかりやすく、
統一された誘導サインの設置を計画
的に進めます。今年度は、移動の基点
となる駅前などに総合案内看板を設
置し、平成15年度以降、個別案内サ
インを各所に整備し配置します。

継 町営住宅建設

1億7千452万円

町の「公共賃貸住宅再生マスター
プラン」に基づき、泉町北団地の建
て替を行い、高齢者に配慮した3棟
24戸の建設を進める計画です。

今年度は、旧西保育所跡地に泉町
北団地RC2階建、1棟8戸カー
ポートつきを建設し、12月に完成予
定となっています。

継 清富地区飲料水供給施設整備

8千75万円

水道未普及地域である清富地区
に、今年度から2か年計画で施設を
整備します。取水・導水施設、浄水
場整備し、清富地区に安全な飲料水
の安定供給を進めます。



継 公共下水道新設

2億3千350万円

光町と西町の1部分地区L112千400
mの下水道管渠工事を行います。こ
の地区の水洗化による使用開始は、
平成15年から供用開始となります。

継 公共下水道終末処理場水処理施設増設

3億1千760万円

汚水管渠整備にともなう汚水量
の増加に対処するため、昨年度から
整備を進めていました水処理施設の
3池目は、平成15年2月完成予定と
なっています。

新 日の出浄水場計装設備更新

3千770万円

上水道については、昭和48年に供
給以来、稼動している電器計装設備
の老朽化により、故障発生頻度が高
くなっていることから設備を更新し
ます。

新 一般廃棄物有料化対策費

978万円

一般ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミに
ついて、今年10月から有料化を実施
する予定で、施行・実施用のゴミ袋
購入費用です。

歳入として処理手数料2千300万円
計上しています。



新 一般廃棄物収集

4千418万円

可燃ゴミ、不燃ゴミ、プラスチック類ゴミ等の収集経費です。

本年度より生ゴミとダンボール分別収集を開始します。

新 地域防災計画策定

395万円

上富良野町の地域防災計画は、昭和60年に全面修正され現在に至っています。防災計画の見直しを15年度までの2か年で行い、今年度は、計画案の検討・作成をします。

継 上富良野演習場周辺無線放送施設設置

1億1千624万円

昭和58年から整備されてきた行政無線放送設備の老朽化により、雑音や音声が途切れるなど、問題が生じていた屋外拡声子局、戸別受信機設備の更新を行います。

継 道路・橋梁整備

4億7千132万円

東5線道路舗装、富原橋架け替えなど10事業行います。

共に創るまち

新 広報かみふらのお知らせ版発行

834万円

広報かみふらのは、月1回、毎月10日発行していましたが、チラシ等を原則廃止し、新たに毎月25日にお知らせ版を発行し、町からの情報を広報誌に集約し、より新しい情報の提供に努めます。

継 住民基本台帳ネットワーク

882万円

国が進める住民基本台帳ネットワークシステムの基盤を整えるため、既存のシステム改修及び機器の借上げの整備を行い、平成15年8月から運用開始します。

特集 かみふらの 予算

今年予定している道路工事

	道路名	事業内容	事業費
新規	北16号道路	第2号橋架換工事 上・下部工橋長L = 22m 車道部W = 7.5m	13,000万円
	北24号道路	富原橋架換工事 上・下部工橋長L = 50m 車道部W = 9.0m 歩道部W = 2.5m	5,965万円
継続	北16号道路	改良工事 L = 494m W = 5.5m	7,000万円
		舗装工事 L = 290m W = 5.5m	1,170万円
	東5線道路	改良工事 L = 344m W = 5.5m	8,480万円
		舗装工事 L = 250m W = 5.5m	1,000万円
	翁道路	舗装工事 L = 367m W = 5.5m	1,985万円
	西12線道路	改良工事 L = 95m W = 5.5m	1,800万円
	北22号道路	舗装工事 L = 250m W = 5.5m	1,000万円
	上富良野演習場進入路	舗装補修工事 L = 772m W = 7.0m	5,732万円
	東7線道路	改良工事 L = 500m 舗装工事 L = 1,480m	2,409万円
	北19号道路	改良工事 L = 1,050m	1,250万円
	28号道路	舗装工事 L = 353m	964万円
日清道路	改良工事 L = 727m	1,068万円	



4つの柱ごとに今年の主な事業を見てきました。この他にもその他の事業がありますが、紙面の都合上、すべてを掲載することができません。役場庁舎1階に情報提供コーナーを設置し、平成14年度予算説明書を置いてありますのでご覧ください。

予算についてのお問い合わせは、総務課財政係 ☎6400へ

町民ボストに投函されたご意見や町民の皆さんの声から、今年、ご要望にお応えし改善されるものは、次のとおりとなっています。

■日の出公園エントラズゾーンの噴水とせせらぎ水の供給に給水ポンプ・ボーリング工事一式 200万円

■社会教育総合センターのバスケットゴール高さ調節設備設置 100万円

■社会教育総合センターのトレーニングルームにランニングマシン2台設置 200万円